



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月5日

上場会社名 株式会社オンワードホールディングス 上場取引所 東 大 名
 コード番号 8016 URL http://www.onward-hd.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名) 廣内 武
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理部門担当 (氏名) 吉沢 正明 (TEL)03(4512)1030
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	72,174	6.8	6,390	2.8	7,184	19.2	3,841	36.5
25年2月期第1四半期	67,581	10.1	6,216	32.9	6,029	12.2	2,815	30.4

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 9,766百万円(332.5%) 25年2月期第1四半期 2,258百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	24.49	24.25
25年2月期第1四半期	17.95	17.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	296,242	171,452	57.3
25年2月期	286,779	165,372	57.1

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 169,681百万円 25年2月期 163,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	—	—	24.00	24.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	127,000	5.1	3,200	1.3	3,800	2.1	600	14.8	3.82
通期	273,000	5.7	12,900	15.3	14,800	10.4	5,000	11.0	31.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期1Q	172,921,669株	25年2月期	172,921,669株
26年2月期1Q	16,037,335株	25年2月期	16,046,184株
26年2月期1Q	156,879,550株	25年2月期1Q	156,794,541株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年5月31日)におけるわが国経済は、新政権の経済対策などの効果により、円高是正、株価回復が進み、企業収益や個人消費に改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、欧州債務危機問題や中国経済の減速懸念などの不安要素もあり、先行きは予断を許さない状況が続いています。

当アパレル・ファッション業界では、消費者の節約志向は依然続いているものの、景気回復への期待感による消費マインドの好転や、安定した天候も追い風となり、市況は緩やかに持ち直してきました。

このような経営環境のなか、当社グループは国内事業、海外事業ともに積極的な売上拡大により成長性を高める施策を推進しました。国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山を中心に、商品力の強化、店舗運営力の向上を進め、顧客からの高い支持を獲得するための施策を推進しました。結果として、基幹ブランドを始め主要ブランドの売上が計画を上回るとともに、構造改革を進め生産性の向上をはかることで経費効率も改善しました。また、その他の国内子会社も売上拡大が順調に進み計画通りの業績となりました。

海外事業につきましては、アジア地区の売上回復が遅れているものの、海外事業の中心である欧州地区の売上拡大、事業運営の改善が計画通り進行しました。加えて、今後の成長性を高める投資も実施しています。

以上の結果、連結売上高は721億74百万円(前年同期比6.8%増)、連結営業利益は63億90百万円(前年同期比2.8%増)、連結経常利益は71億84百万円(前年同期比19.2%増)、連結四半期純利益は38億41百万円(前年同期比36.5%増)となりました。

セグメントの状況は、次のとおりです。

① アパレル関連事業

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山において、婦人服が基幹ブランドを中心に収益を拡大するとともに、新流通事業も好調に推移しました。なかでも、ネットビジネスは前年を大幅に上回る業績を達成し、今後、オンワードグループの総合力を活用し成長スピードを速めていきます。その他の子会社においても、売上計画を上回る伸長率で推移しました。また、海外事業につきましては、欧州地区を中心に売上拡大と事業運営の改善が計画通りに進みました。

② その他の事業

サービス関連事業につきましては、商業施設向けの設計・施工事業の株式会社オンワードクリエイティブセンターが新規事業の拡大などにより大きく売上を伸ばし増収増益となり、ファッション物流事業のアクロストラנסポート株式会社も売上拡大が進みました。また、リゾート関連事業につきましては、好調に推移し計画を大幅に上回る増収増益を達成しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ94億62百万円増加し、2,962億42百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ33億82百万円増加し、1,247億89百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ60億80百万円増加し、1,714億52百万円となり、自己資本比率は、57.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成25年4月5日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しています。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(追加情報)

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,677	22,450
受取手形及び売掛金	25,863	30,821
商品及び製品	29,226	31,046
仕掛品	1,780	1,171
原材料及び貯蔵品	3,470	3,666
その他	15,755	15,489
貸倒引当金	△452	△558
流動資産合計	100,321	104,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,680	27,116
土地	50,061	51,740
その他(純額)	11,119	11,921
有形固定資産合計	86,861	90,778
無形固定資産		
のれん	32,769	31,996
その他	2,688	2,975
無形固定資産合計	35,457	34,972
投資その他の資産		
投資有価証券	42,730	47,201
その他	23,950	21,752
貸倒引当金	△2,541	△2,549
投資その他の資産合計	64,138	66,404
固定資産合計	186,458	192,154
資産合計	286,779	296,242

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,512	36,020
短期借入金	47,581	48,945
未払法人税等	4,829	1,020
賞与引当金	1,289	1,923
役員賞与引当金	252	50
返品調整引当金	528	660
ポイント引当金	249	233
その他	12,496	14,553
流動負債合計	100,740	103,407
固定負債		
長期借入金	1,323	1,747
退職給付引当金	3,058	3,035
役員退職慰労引当金	152	131
その他	16,132	16,467
固定負債合計	20,666	21,382
負債合計	121,407	124,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	120,164	120,233
自己株式	△23,146	△23,131
株主資本合計	177,141	177,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,531	5,138
繰延ヘッジ損益	34	176
土地再評価差額金	△12,502	△12,502
為替換算調整勘定	△2,483	△355
その他の包括利益累計額合計	△13,420	△7,542
新株予約権	724	752
少数株主持分	926	1,017
純資産合計	165,372	171,452
負債純資産合計	286,779	296,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	67,581	72,174
売上原価	33,694	36,613
売上総利益	33,886	35,561
販売費及び一般管理費	27,669	29,170
営業利益	6,216	6,390
営業外収益		
受取ロイヤリティー	156	187
受取地代家賃	146	165
為替差益	—	302
持分法による投資利益	157	63
その他	320	427
営業外収益合計	779	1,146
営業外費用		
支払利息	187	156
為替差損	443	—
その他	335	196
営業外費用合計	967	352
経常利益	6,029	7,184
特別利益		
固定資産売却益	5	170
投資有価証券売却益	—	887
特別利益合計	5	1,058
特別損失		
減損損失	76	74
その他	73	11
特別損失合計	150	86
税金等調整前四半期純利益	5,884	8,155
法人税等合計	3,065	4,313
少数株主損益調整前四半期純利益	2,819	3,842
少数株主利益	4	1
四半期純利益	2,815	3,841

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,819	3,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,365	3,395
繰延ヘッジ損益	△78	142
為替換算調整勘定	1,571	2,013
持分法適用会社に対する持分相当額	310	372
その他の包括利益合計	△561	5,924
四半期包括利益	2,258	9,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,232	9,718
少数株主に係る四半期包括利益	25	47

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	アパレル関連事業				その他の事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(欧州)	(アジア ・北米)	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	52,398	9,330	1,558	63,287	4,294	67,581	—	67,581
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	455	98	118	672	1,992	2,664	△2,664	—
計	52,853	9,429	1,677	63,960	6,286	70,246	△2,664	67,581
セグメント利益	6,121	244	211	6,577	491	7,068	△851	6,216

(注) 1. セグメント利益の調整額△851百万円には、のれんの償却額△961百万円およびセグメント間取引消去956百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△846百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間における、重要な発生及び変動はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	アパレル関連事業				その他の事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(欧州)	(アジア ・北米)	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	55,045	10,609	1,800	67,455	4,719	72,174	—	72,174
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	333	135	93	562	2,629	3,191	△3,191	—
計	55,379	10,744	1,893	68,017	7,349	75,366	△3,191	72,174
セグメント利益又は損失 (△)	6,587	△53	△38	6,495	602	7,097	△706	6,390

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△706百万円には、のれんの償却額△893百万円およびセグメント間取引消去1,085百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△899百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間における、重要な発生及び変動はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。